

JAF 公認準国内競技

組織許可番号〇〇〇〇

2025 年 JMRC東北ラリーシリーズ 第5戦

RALLY OF IWATE 2025

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge pre-event in 岩手

2025 年 11 月 1 日（土）～2 日（日）

特別規則書（草案）

主催： コルトモータースポーツクラブ岩手

共催： ラリー・チーム風鈴

協力： JMRC 東北ラリー部会

： JMRC 東北岩手支部

RALLY OF IWATE 2025 組織委員会

目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程および開催場所	2
第6条	競技会本部（HQ）	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組 織	3
第10条	参加申込受付期間	3
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	4
第12条	保 険	4
第13条	音量規制	5
第14条	参加台数および受理	5
第15条	レッキの実施方法	5
第16条	公式車検	5
第17条	タイヤ	6
第18条	安全ベルトおよび安全装備	6
第19条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	6
第20条	タイムコントロール	6
第21条	スペシャルステージ	6
第22条	整備作業	6
第23条	賞 典	7
第24条	競技会の成立	7
第25条	本規則の施行	7
付則1	アイテナリー	8
付則2	レッキのスケジュール	8
付則3	CRO	8
付則4	サービスパーク、HQレイアウト	8
付則5	信号灯によるスタート手順	9
付則6	ラリープレートおよび広告	10
付則7	スーパースペシャルステージ	10
付則8	フレキシサービス	10

大会告知

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「J A F」という）の公認のもとにF I A国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（J A F）の国内競技規則およびその付則、本年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定、東日本ラリー選手権統一規則書、東北ラリーシリーズ統一規則、および本競技会特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム（競技会タイムスケジュール）

参加申込み開始	9月29日(月)	9:00～
(TGRRCクラス)	10月4日(土)	10:00～
参加申込み締切	10月17日(金)	17:00
(TGRRCクラス)	10月14日(火)	17:00

11月1日(土)

12:00	HQ開設、サービスパーク開設	小岩井農場まきば園特設会場
12:30～13:30	参加確認／書類検査	〃
13:00～15:00	レキ開始～終了	
14:30～15:30	公式車両検査	サービスパーク
16:00～	審査委員会	ラリーHQ

11月2日(日)

9:30～	開会式・ドライバーズブリーフィング	小岩井農場まきば園特設会場
9:30	スターティングリスト発表	ラリーHQ 公式掲示
10:00	ラリースタート(SEC1)	サービスパーク
13:53(予定)～	フィニッシュ	サービスパーク
14:00(予定)	暫定結果発表(予定)	ラリーHQ 公式掲示板
14:30(予定)	表彰式(予定)	小岩井農場まきば園特設会場
18:00	ラリーHQ閉鎖	

第2条 競技会の名称

2025年 J M R C 東北ラリーシリーズ 第5戦

RALLY OF IWATE 2025

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge pre-event in 岩手

第3条 競技の格式

J A F 公認：準国内競技、J A F 公認番号 2025年 2025 - 〇〇〇〇

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

第5条 開催日程および開催場所

2025年11月1日(土)～11月2日(日)の2日間

コースは岩手県雫石町周辺 約55Km

第6条 競技会本部（HQ）

所在地：〒020-0507

岩手県岩手郡雫石町丸谷地 36-1 小岩井農場まきば園特設会場

HQ開設時間 11月1日 12:00～ 11月2日 18:00

HQレイアウト図は付則4. に示す

第7条 コース概要

スペシャルステージ：ダート&ターマック

総走行距離： 約55km（予定）

スペシャルステージの合計距離：約10km（予定）

スペシャルステージの数：5

セクションの数：2

レグの数：1

第8条 オーガナイザー

JAF加盟クラブ コルトモータースポーツクラブ岩手（略称：CMSC岩手）

JAF加盟クラブ ラリー・チーム風鈴（略称：ふうりん）／共催

第9条 組 織

1) 大会役員

・大会会長 藤村 幸雄（JMRC東北顧問）

2) 組織委員会

・組織委員長 工藤 守（CMSC岩手）

・組織委員 沼尾 秀公（ふうりん） 濱道 寿幸（CMSC岩手）

3) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

・審査委員長 仲野 次郎（RTGP）

・審査委員 山本 朗（DSCC-A）

(2) 競技委員

・競技長 佐々木 松紀（ふうりん）

副競技長 立花 志謹（MSR）

・コース委員長 斉藤 勝則（CMSC岩手）

コース副委員長 加藤 豊（DSCC-A）

・計時委員長 藤澤 祥久（CMSC岩手）

計時副委員長 羽沢 政紀（DSCC-A）

・技術委員長 高橋 泰志（ふうりん）

技術副委員長 佐々木 洋（DSCC-A）

・救急委員長 浅沼 勝徳（CMSC岩手）

副救急委員長 小野寺 清之（COBAL T）

・医師団長 齋野 智一

・事務局長 濱道 寿幸（CMSC岩手）

副事務局長 高橋 美和子（MSR）

・CRO 加藤 正美

第10条 参加申込受付期間

・受付開始：2025年 9月29日（月） 9:00～

：2025年10月 4日（土） 10:00～ ※TGRRC クラス

- ・受付締切：2025年10月17日（金） 17：00
：2025年10月14日（火） 17：00 ※TGRRC クラス

第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

- 事務局：コルトモータースポーツクラブ岩手（略称：CMS C岩手）
所在地：〒020-0624 岩手県滝沢市妻の神 160-26
担当者名：濱道 寿幸
TEL：090-5831-4272（18:00～21:00）
E-Mail：michio9@qg7.so-net.ne.jp Facebook：<https://www.facebook.com/cmsciwater>
- 提出書類
JMRC 東北ラリー部会のHPにある申し込み用紙に必要事項を記入し、参加受付期間内にE-mail、またはDMにて申込むこと。
○送付書類
 - ・参加申込書
 - ・車両申告
 - ・サービス申込書
 - ・ドライバー、コドライバーのライセンスと運転免許証、JMRC 東北共済カード写し
 - ・対人、対物、搭乗者保険（第12条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
 - ・自動車検査証（写し）（※電子車検証の場合は記載事項が確認出来る物）
 - ・参加申込明細書
 - ・誓約書（誓約書のみ、参加確認受付時までの提出のこと）
- 参加料
東北ラリーシリーズ 35,000円／1台（レッキ費用、道路補修費用を含む）
OPクラス 20,000円／1台（レッキ費用、道路補修費用を含む）
※本料金には宿泊・食事代は含まれない。
- サービスカー登録料/サービス員登録料
所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申込むこと。1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

サービス車1台／サービス員1名 エリア：2×5m	無料
サービス員1名追加	無料
追加サービス車1台	5,000円

※宿泊・食事は各自手配のこと。

- 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には2,000円の事務手数料を必要とする。
 - 支払い方法
 - ・参加料の支払い方法は、現金書留による申込の場合。（送付先は第11条大会事務局あて）
 - ・振込の場合は以下の口座とする。
- ゆうちょ銀行 普通預金 口座名義：コルトモータースポーツクラブイワテ
店名：八三八 店番：838 口座番号：2679205（記号：18350 番号：26792051）

第12条 保 険

2025年日本ラリー選手権規定第18条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、および対物保険、ならびに搭乗者保険（またはスポーツ安全保険等）に加入していること。
東北ラリー共済加入希望の者は、参加申し込みと同時に共済所定の申込書を添えて申し込む事。

第13条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー（消音器の触媒コンバーター以降）は車検（国土交通省が行う自動車検査登録制度）に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所（JARI） 株式会社 JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

第14条 参加車両、参加資格、参加台数および受理

1) 参加車両

参加できる車両は、当該年の JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定に定めるRRN車両、RJ車両、RPN車両、RF車両、AE車両、2002 年ラリー車両規則に定められたRB車両とする。

2) クラス区分

B-1 クラス：排気量 2500cc を超える車両及び気筒容積区別無しのRPN

B-2 クラス：排気量 1500cc を超え 2500cc 以下の車両

B-3 クラス：排気量 1500cc 以下の車両及び 1600cc 以下で 2006 年以降登録の RP 車両

B-4 クラス：AE車両及びAT車両

XCR クラス：当該年の JAF 国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定めるラリーRF車両の基準を満たしたXC（クロスカントリー）車両またはSUV 車両でかつ、指定タイヤを装着した車両。なお、車両の定義、タイヤ等は別紙の「XCR スプリントカップ北海道」の当該年の規約に従う

各クラスとも、エアリストリクターの装着は任意とする

OPクラス：参加可能なすべての車両。なお章典外とする。

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge クラス：TGRRC シリーズ規則に準じる

3) 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得1年以上経過していなければならない

4) 総参加台数は60台までとする。（参加受理は、CMSC岩手HPに掲載する）

5) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。

6) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第15条 レッキの実施方法

1) 11月1日(土)のみとし、オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

2) 当ラリーに使用されるコースは、競技会特別規則書発行から走行を禁止する。（自動車及び二輪車も含まれる）。

3) レッキには当該競技会参加車両での走行も認める。

4) レッキの間、車両にはレッキ用シール等を貼付け、交通法規を遵守して走行すること。

さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。

5) 上記2)に違反した場合、道路補修料（50,000円）を徴収すると共に競技会審査委員会に報告される。

第16条 公式車両検査

1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。

2) 上記1)において、時間内に修復し再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

第17条 タイヤおよびホイール

- 1) 一般市販ラリータイヤとする。 使用タイヤに疑問がある場合は主催者に確認し許可を受けて使用する事。
- 2) タイヤ、ホイールのサイズについては東日本ラリー選手権 統一規則に従う。
- 3) オープンクラスについてはサイズによる制限は設けない。
- 4) TGRRC クラスは TGRRC シリーズ規則に準じる。

第18条 安全ベルトおよび安全装備

- 1) 安全ベルトは JAF 国内競技車両規則 第2編ラリー車両規定 第2章安全規定 第2条に合致したものとし、5点式以上を義務とする。車体側へのハーネスの取り付け方法は当該年度 JAF 国内競技車両規則 第4編細則 ラリー競技およびスピード競技における安全ベルトに関する指導要綱 4. 車体側への取り付けに、準拠すること。
- 2) FHR システム (通称ハンス) FHR システムの着用を強く推奨する。なお FHR システム用の安全ベルトを FHR システム無しで着用することは認めない。
- 3) 安全装備は JAF が定める【ラリー競技開催規定 付則：スペシャルステージラリー開催規定 第4章 第30条 安全装備】を遵守すること。
- 4) TGRRC クラスは TGRRC シリーズ規則に準じる。

第19条 セレモニアルスタート／フィニッシュ

本ラリーでは、セレモニアルスタートを実施、セレモニアルフィニッシュは設けない。

第20条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) 各セクションの最終TC (その直前にサービスがある場合は、その出口のコントロールも含む) は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

第21条 スペシャルステージ

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1 / 10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。(SSSは除く)
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際はラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定26条6に従い行う。
(本競技会では付則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

第22条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、サービスエリアでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない (コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)。
- 3) サービスパークには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート (サービスカー登録証) を表示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパークにおいては、いかなる車両も20Km/hを越えて走行してはならない。

第23条 賞典

各クラス	1位～3位	メダル(JAF)	および副賞
	4位～6位	副賞	

JAFメダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、公式通知にて明示される。

第24条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 1) 保安上または不可抗力のため競技会実施あるいは続行が困難になった場合、競技会審査委員会の決定により競技会の延期、中止、または短縮を行う場合がある。
- 2) 競技会の延期のため参加者が出場出来ない場合、または中止の場合は参加料の一部を返還する。ただし天災地変の場合はこの限りではない。

第25条 本規則の施行

本規則は2025年 9月29日より実施する。

2025年 9月29日
RALLY OF IWATE 2025 組織委員会

付則

1. アイテナリー

別途公示する

2. レッキのスケジュール

コミュニケーションにて示す

3. CRO

加藤 正美 (11月2日のみ)

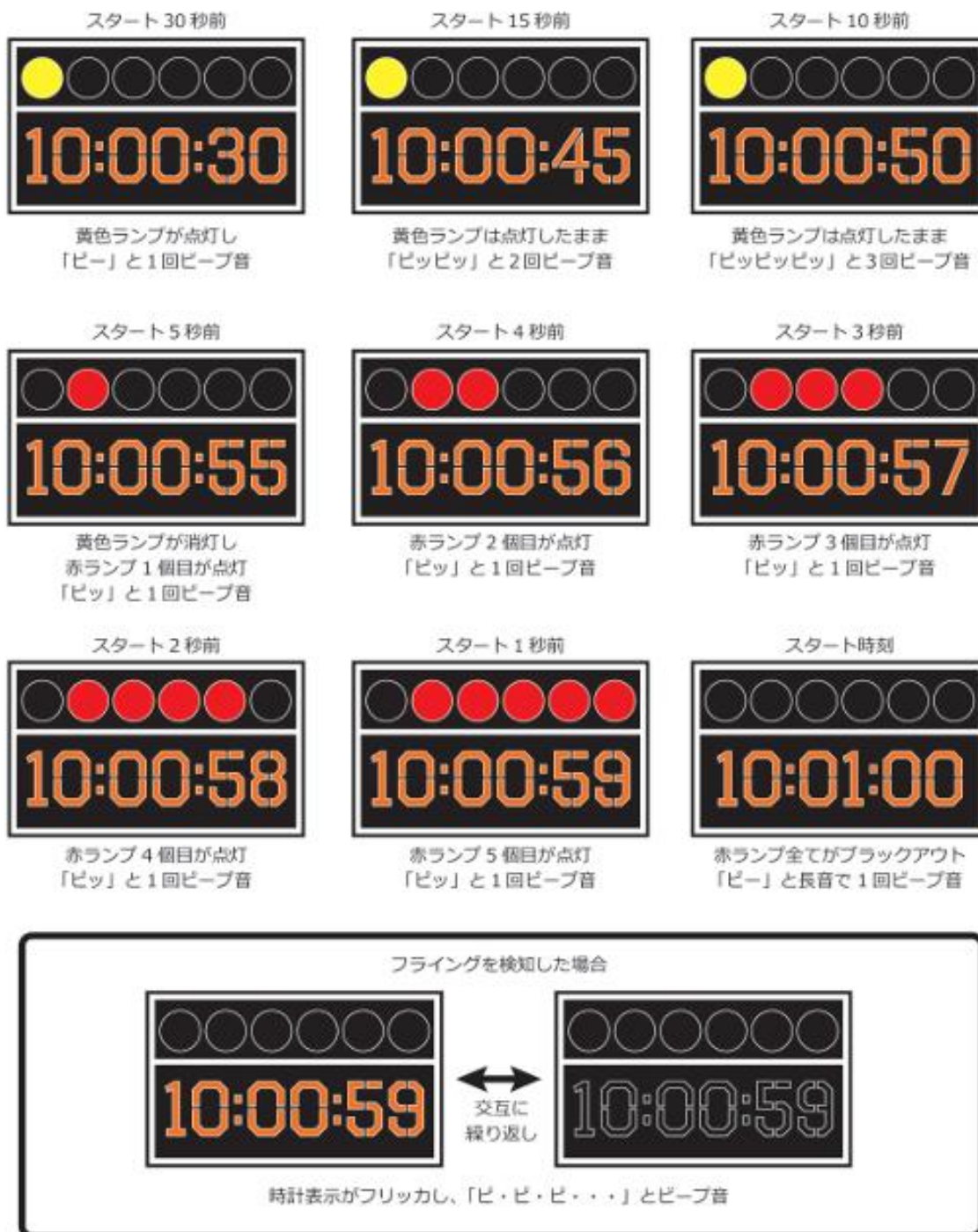


4. サービスパーク

サービスパークおよびHQレイアウト図は、コミュニケーションで示す。

5. 信号灯によるスタート手順

スペシャルステージ スタートシグナルシステム

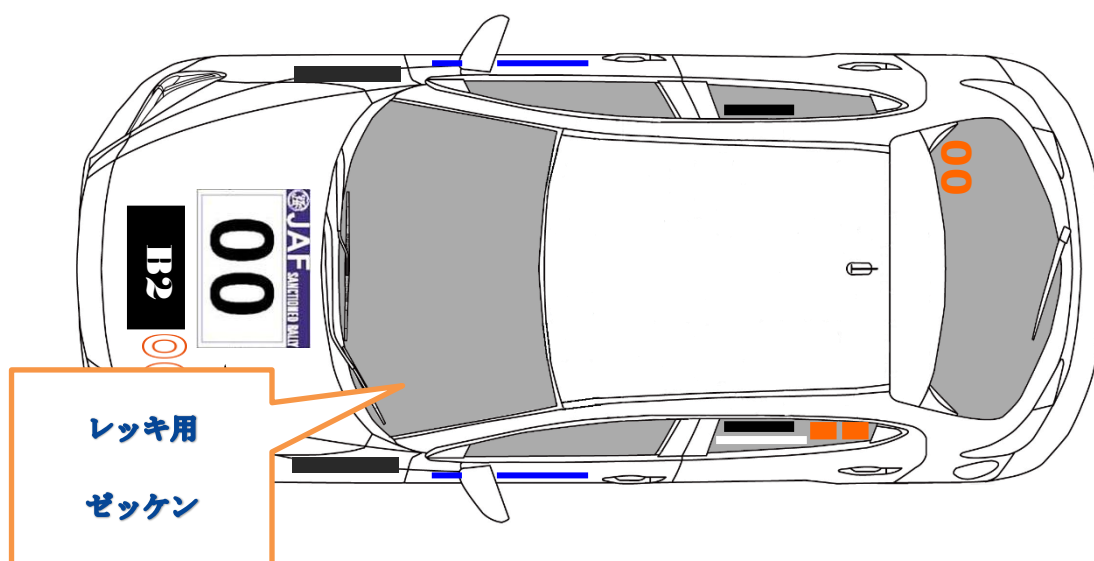
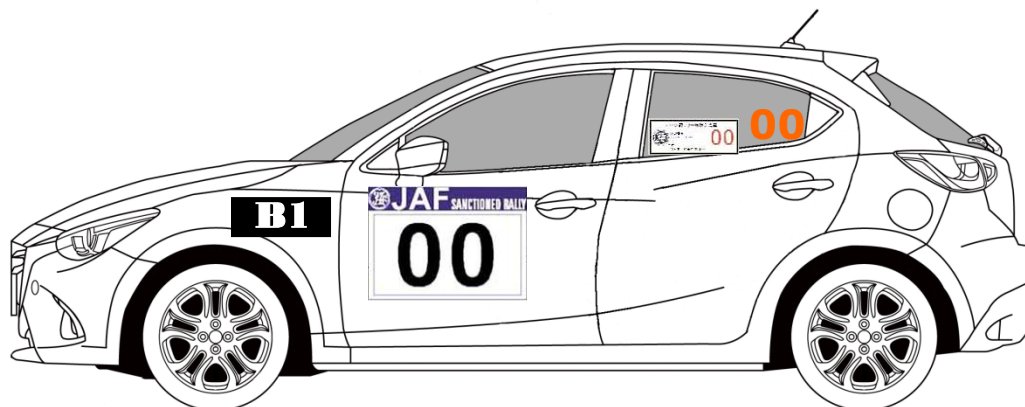


- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で
30秒－10秒－5秒－4秒－3秒－2秒－1秒の順にカウントダウンをする。

6. ラリープレートおよび広告

ラリーゼッケン	: 左右ドアの計2枚
J A F 公認ラリー 競技会之証	: 左リアーウィンドウの目視可能な場所
レッキ用ゼッケン	: ダッシュボード左内側先端

TGRRC クラスは TGRRC シリーズ規則に従いゼッケン・スポンサーマークの貼り付けを行うこと。



レッキ用ゼッケン以外の貼り付けは、

レッキ終了後に行ってください。

7. スーパースペシャルステージ

本競技会は、スーパースペシャルステージを設けない。

8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。